

このたびは、YKK AP商品をご採用いただき、誠にありがとうございます。

組立・施工の前に…

商品を正しく組立・施工していただくために、説明書の内容をご確認ください。
商品の組立・施工については必ず本説明書に従ってください。

組立・施工の後に…

取扱説明書・使い方&お手入れガイドブックを施主様にお渡しください。

注意

- 風が吹いている時は、必ずスクリーンを収納してください。
スクリーンが風にあおられ、商品が破損するおそれがあります。
- スクリーンを収納する際は、途中まで手を添えて静かに巻き上がる位置でボトムバーから手をはなしてください。

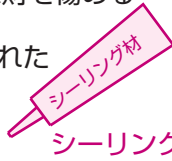
お願い

- 建物の屋根雪が直接落ちる場所には、取付けないでください。
- 2階窓(サッシ)への取付の場合、足場を設置するなど安全に施工することが可能かを確認してください
- 施工前に必ず建築図面等から柱、間柱などの位置、寸法、外壁材、下地の寸法を確認してください。
- サイディング通気工法の場合、木ねじの取付け位置に胴縁があることを確認してください。
あらかじめ、胴縁を入れておくように建築施工業者と相談してください。
- 木ねじの位置に柱、間柱があることを確認してください。
- 木ねじの取付位置は柱の端部にならないよう、また外装材の端部にならないようにしてください。
- 組立・施工は所定のねじを使用して最後まで締め付けてください。
- 木ねじは必ずドリルで下穴をあけ、シーリング材を充てんしてからたたき込みます確実にねじ込んでください。
- 施工後、各部の締め忘れゆるみがないか、よく確認してください。
- 説明書に記載している部品以外は使用しないでください。

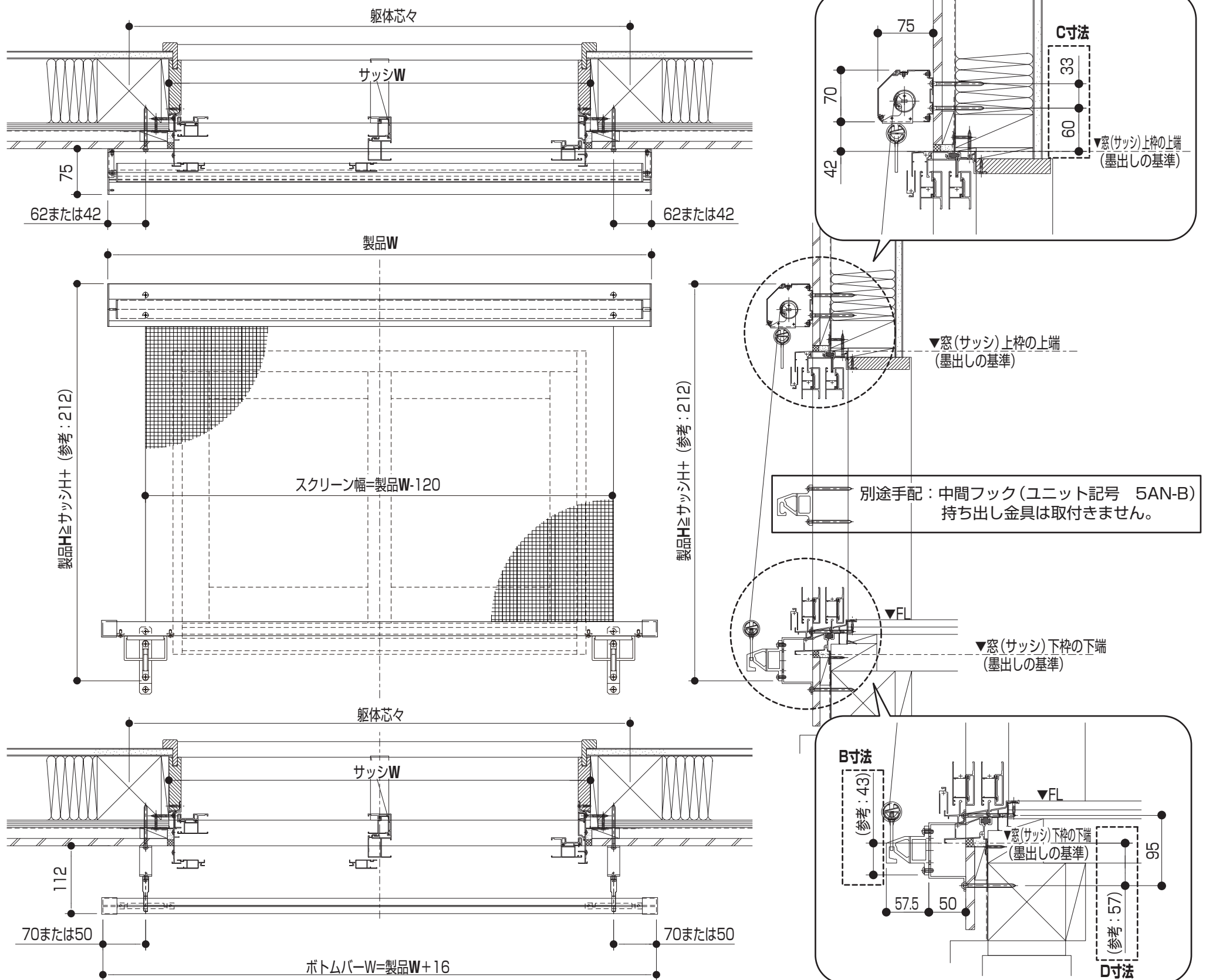
本説明書は専門知識を有する業者様向けの内容となっております。
誤った方法で作業を行うと、不具合につながるおそれがあります。
作業には危険が伴いますので、専門知識を有する業者様が行ってください。

シーリングは必ず実施してください！

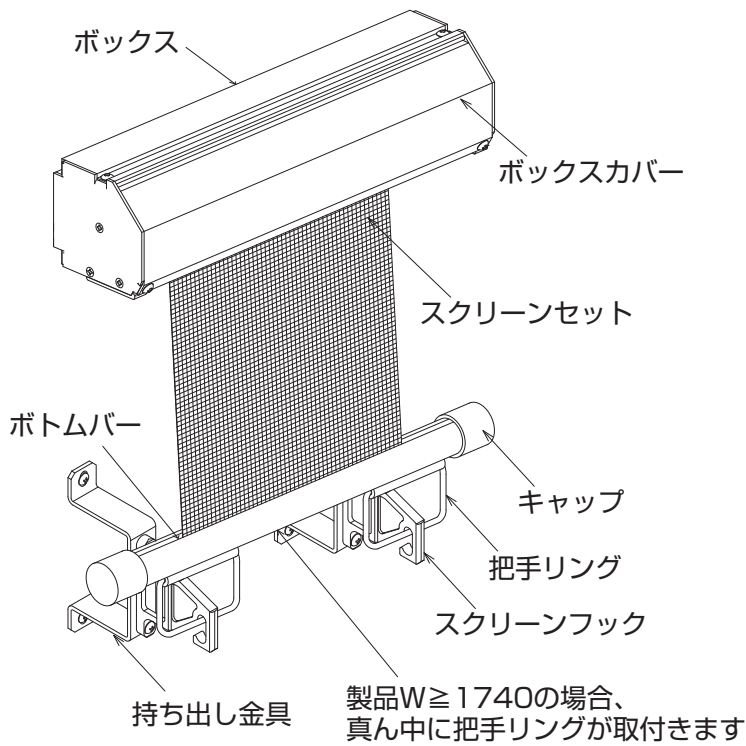
- 「**シーリングマーク**」で表示している箇所の**シーリングは必ず行ってください**。
シーリングがされないと、**漏水の原因**となったり、家屋や家財を傷めるなど**重大事故につながるおそれ**があります。
- 外壁面とのシーリングは、プライマーを塗布し、伸縮性に優れた**変成シリコン系シーリング材**をご使用ください。
(別途手配品)



商品断面図



サッシW	640	730	780	870	1185	1235	1370	1540	1640	1690
製品W	840	980	980	1070	1435	1435	1570	1740	1890	1890
製品H	900	●	●	●	●	●			●	●
	1300	●	●	●	●	●	●	●	●	●
	1900					●	●	●	●	●
	2300							●	●	●



姿図						
品名	ボックス	ボックスカバー	スクリーンセット	把手リング	キャップ	裏板
品番	—	—	—	—	—	K10981-H
個数	1	1	1	2(3: W=6尺時)	2	4
備考					ボトムバー用	把手リング用

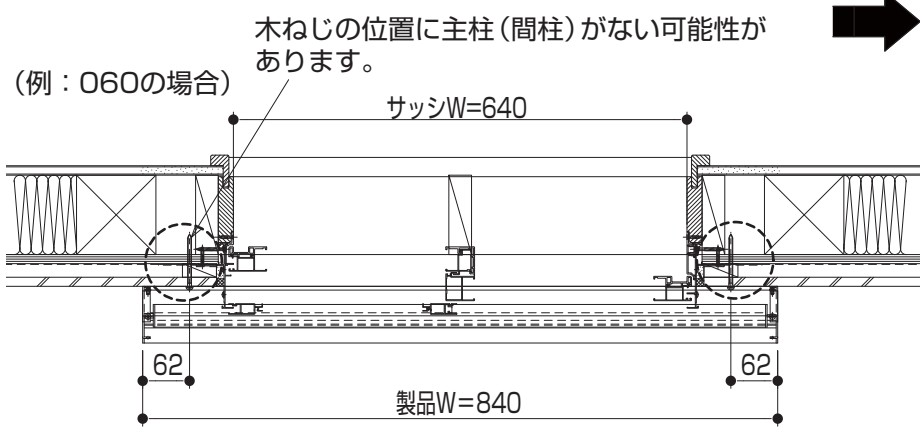
姿図							
品名	十字穴付皿小ねじ (φ4×16)	トラスタッピンねじ (φ4×10)	スクリーンフック	持ち出し金具(50幅)	小トラスタッピンねじ (φ5×12)	丸木ねじ (φ5.1×70)	小トラスタッピンねじ (φ4×6)
品番	—	ET-4010	K-38797	5K-15204	EM-5012	WR-5170D9-1	EM-4006
個数	2	4	2	2	4	8	2
備考	キャップ取付用	裏板取付用			スクリーンフック取付用	本体、持ち出し金具取付用	ボックスカバー取付用

施工前の確認

本体を取付ける前に、必ず下記の項目について打合せをして、取付け可能かどうか確認をしてください。

①窓(サッシ)のサイズ、納まり

【3尺以下のサイズ(060,069)の注意点】



対応方法

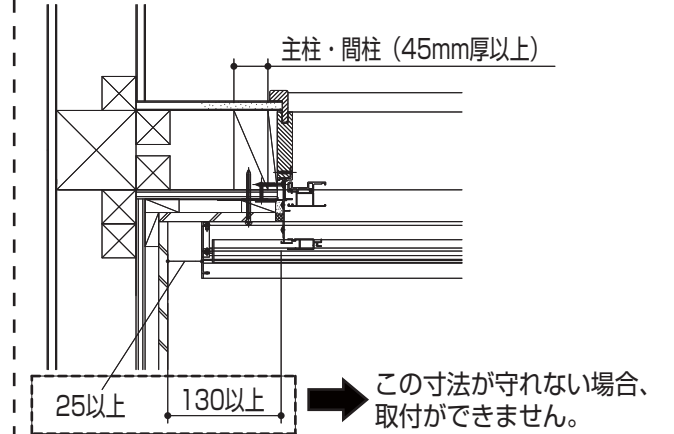
「新築の場合」

木ねじの取付け位置に主柱・間柱(45mm厚以上)を入れてください。

「既築の場合」

主柱に木ねじが取付けできるように大きいサイズの本体を取付けてください。

【入隅窓(サッシ)の注意点】



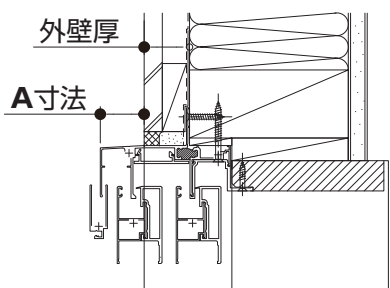
②本体取付部

①外壁と窓枠の出寸法：A寸法

A寸法が29mm以下 (29mmより大きい場合は持ち出し金具を使用)

②外壁厚：45mm以下

③取付位置：左図のC寸法

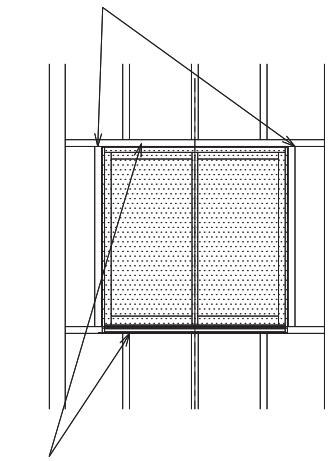
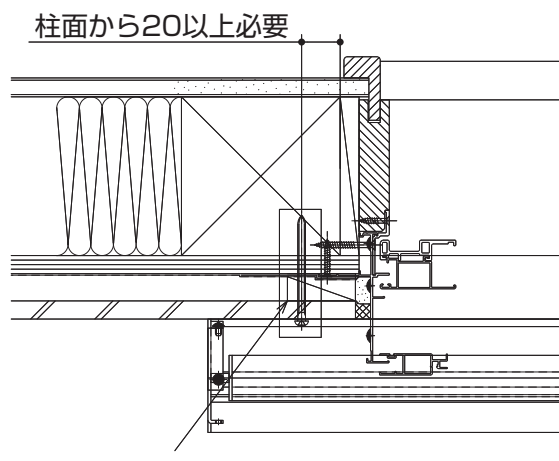


③躯体下地

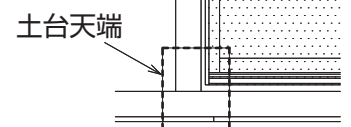
木ねじは主柱、間柱(45mm厚以上)に取付けてください。

下記の内容について確認してください。

窓(サッシ)両側の柱が間柱の場合 (特に窓タイプの場合)、45mm厚以上が必要です。



ポイント



柱頭・柱脚部のプレート状の金物・クレテック金物等を使用している場合、木ねじと干渉する可能性があります。この場合は、スクリーンフックの位置を上げてください。

④持ち出し金具の取付位置

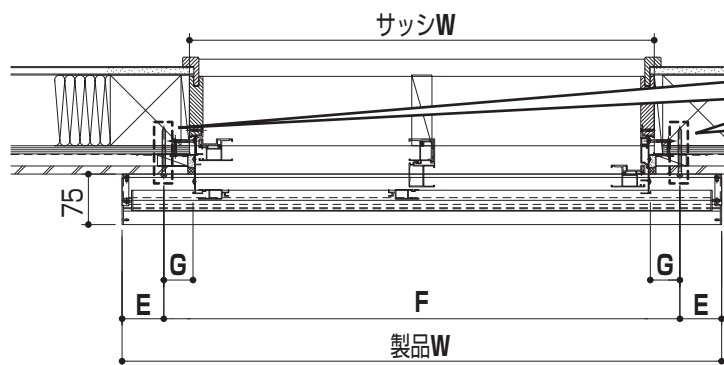
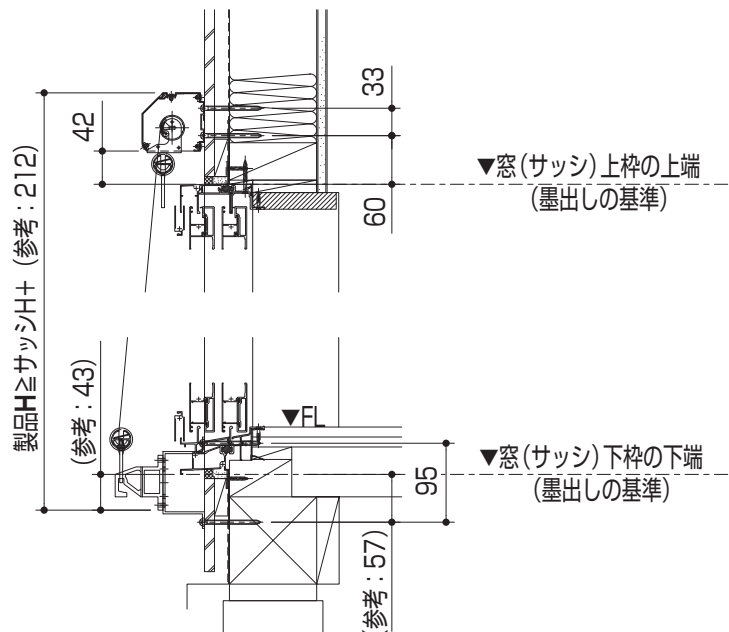
左図B、D寸法を参考にしてください。下表の納まりの場合は、持ち出し金具の位置を上げてください。

1階プラットフォーム枠の場合	2階ベランダ部の場合	アルミ製バルコニーの場合

組立・施工

1 墨出し

- ・横方向 : 窓(サッシ) 枠の中心の位置を出し、そこからボックスの両端部の位置を出してください。さらに下図・表を参照しボックスの両端部からE寸法内側にある木ねじの芯の位置を出してください。
- ・たて方向 : 下図を参照し、本体用とスクリーンフック用持ち出し金具の取付用木ねじの下穴(φ4)の位置を出してください。



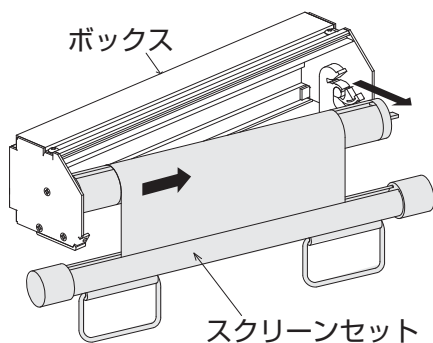
ポイント
木ねじの位置は、本体・スクリーンフック用持ち出し金具ともに同じです。

	サッシW									
	640	730	780	870	1185	1235	1370	1540	1640	1690
製品W	840	980	980	1070	1435	1435	1570	1740	1890	1890
E寸法	62	42	62	62	62	62	62	62	62	62
F寸法	716	896	856	946	1311	1311	1446	1616	1766	1766
G寸法	43	88	43	43	68	43	43	43	68	43

G寸法はエピソード、エイピア J、フレミング Jの場合の寸法です。

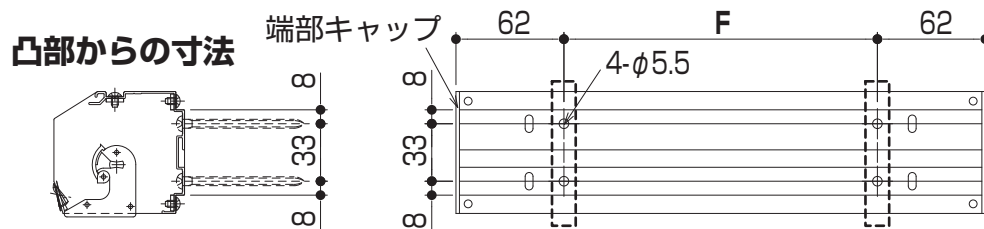
2 スクリーンセットの取りはずし

ボックスからスクリーンセットを取りはずしてください。



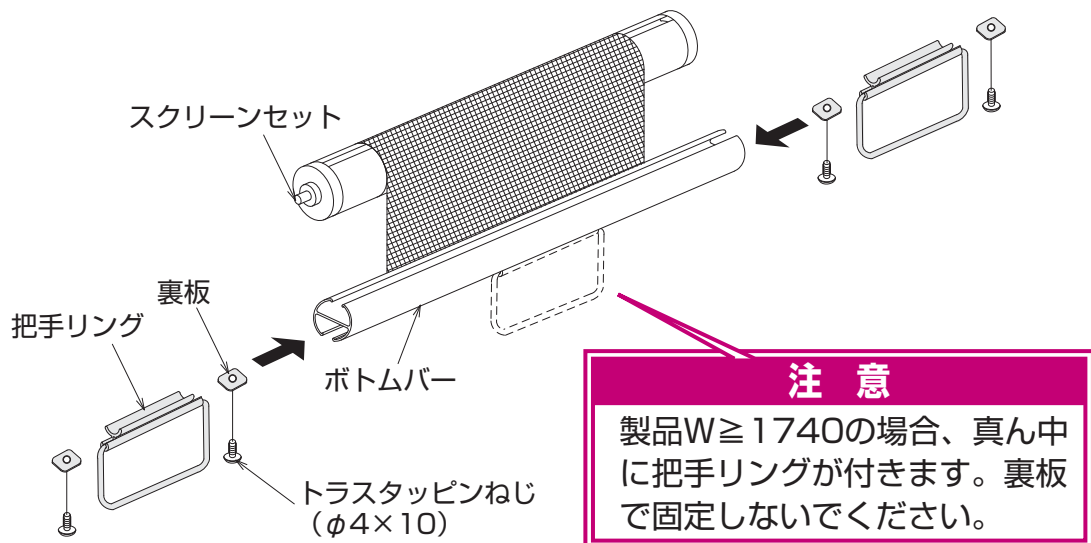
3 ボックスの加工

ボックスの端部キャップから62mmの位置に、木ねじ取付用の穴(φ5.5)を加工してください。(069サイズの窓、サッシの場合は、加工されている端部から42mmの長穴に加工してください。)



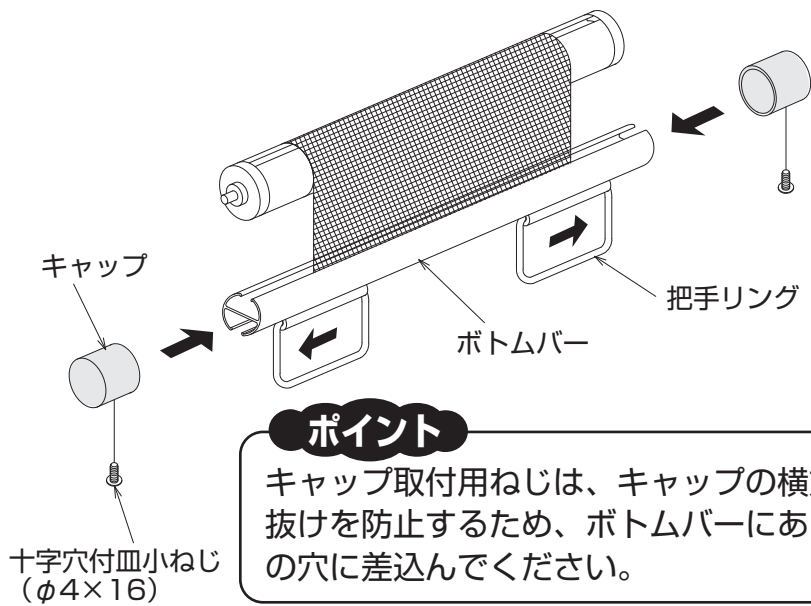
4 把手リング・裏板の取付

①スクリーンセットのボトムバーに、裏板と把手リングを通してねじで仮固定してください。



注意
製品W ≥ 1740の場合、真ん中に把手リングが付きまます。裏板で固定しないでください。

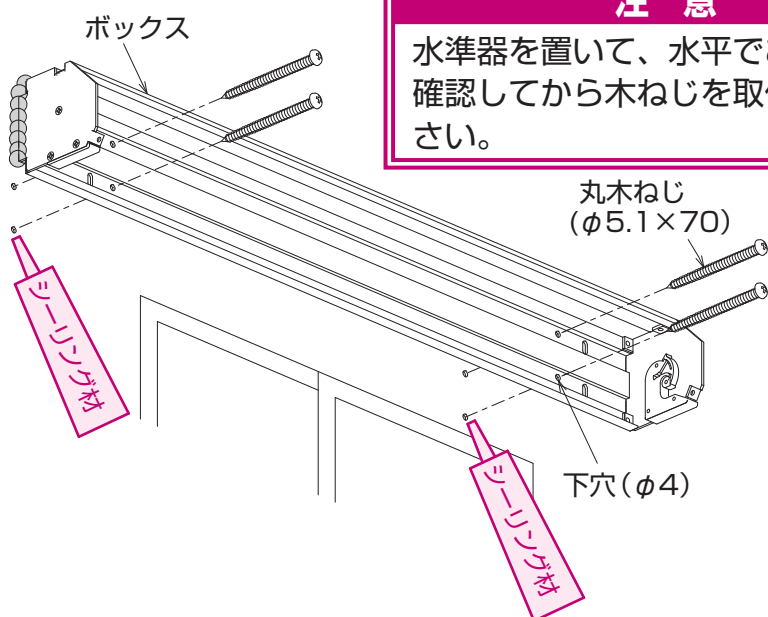
②ボトムバーの両端にキャップを取付けてください。



ポイント
キャップ取付用ねじは、キャップの横方向の抜けを防止するため、ボトムバーにあるφ4.5の穴に差込んでください。

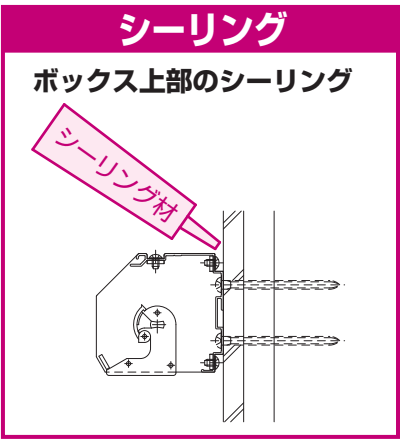
5 ボックスの取付、ボックス上部のシーリング

墨出した位置に下穴(φ4)をあけ、木ねじでボックスを取付けてください。



注意
水準器を置いて、水平であることを確認してから木ねじを取付けてください。

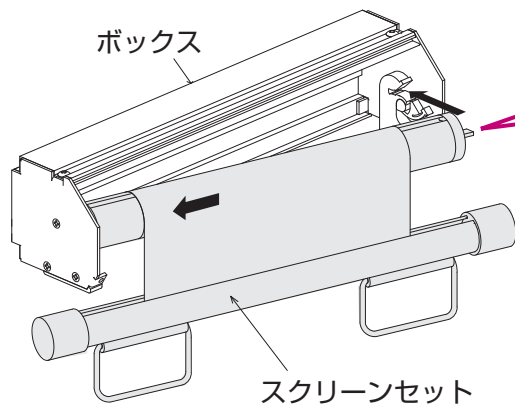
シーリング
●ボックスのまわり(左右と上部)と外壁の間にシーリングしてください。
●下穴(φ4)には、シーリング材を充てんしてから木ねじを取付けてください。



ポイント
窓(サッシ)の外枠とボックスが平行にならない場合、外壁に凹凸がある場合などは、ボックスと外壁の間にライナーを入れて調整してください。(ライナーは分割できます。必要なすき間分を使用してください。)
t1.5×5枚で1セット
<別途手配>
ユニット記号: 2WS-8-LN50
(ボックス裏面)

6 スクリーンセットの取付

① スクリーンセットを左側に差込んで、右側のブラケットに挿入してください。

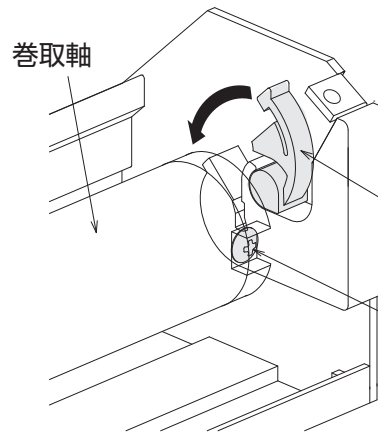


注意

スプリング固定ねじがドライバーで回せる位置に持ってきてください。



② ブラケットフックを確実にロックしてください。
③ スプリング固定ねじをゆるめて、巻取り軸がスムーズに回転することを確認してください。



注意

スプリング固定ねじは取りはずさないようにしてください。

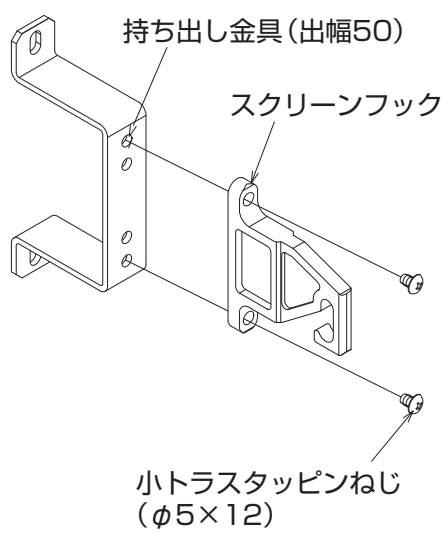


注意

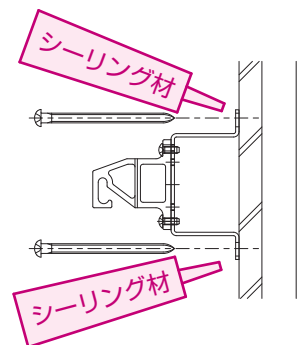
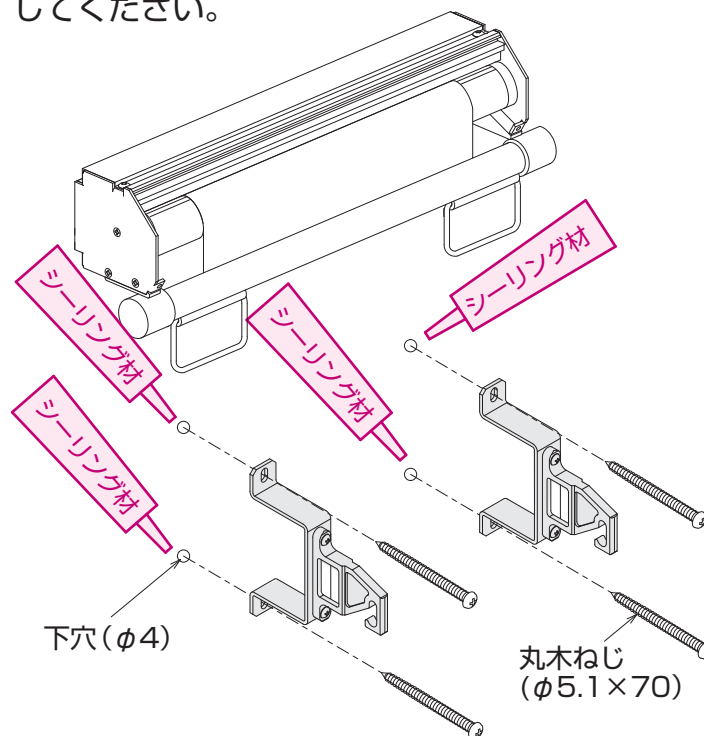
スプリングが開放されてしまうため、スプリング固定ねじはブラケットフックをロックするまでゆるめないでください。またスクリーンセットを取りはずす際は、必ず巻き上げた状態でスプリング固定ねじを締めしてから、ロックを解除してください。

7 持ち出し金具、スクリーンフックの取付

① 持ち出し金具にスクリーンフックをねじ止めしてください。



② ①で墨出しした位置に下穴(φ4)をあけて、木ねじで持ち出し金具を取付けてください。スクリーンフックの位置を合わせてから、把手リング両側の裏板固定用ねじを本締めしてください。

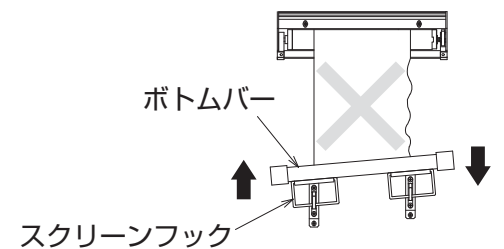


シーリング

下穴(φ4)には、シーリング材を充てんしてから木ねじを取付けてください。

注意

ボトムバーをスクリーンフックに引掛けた状態で、ボトムバーの傾き・スクリーンの傾き・たるみがないように、スクリーンフックの位置を調整してください。

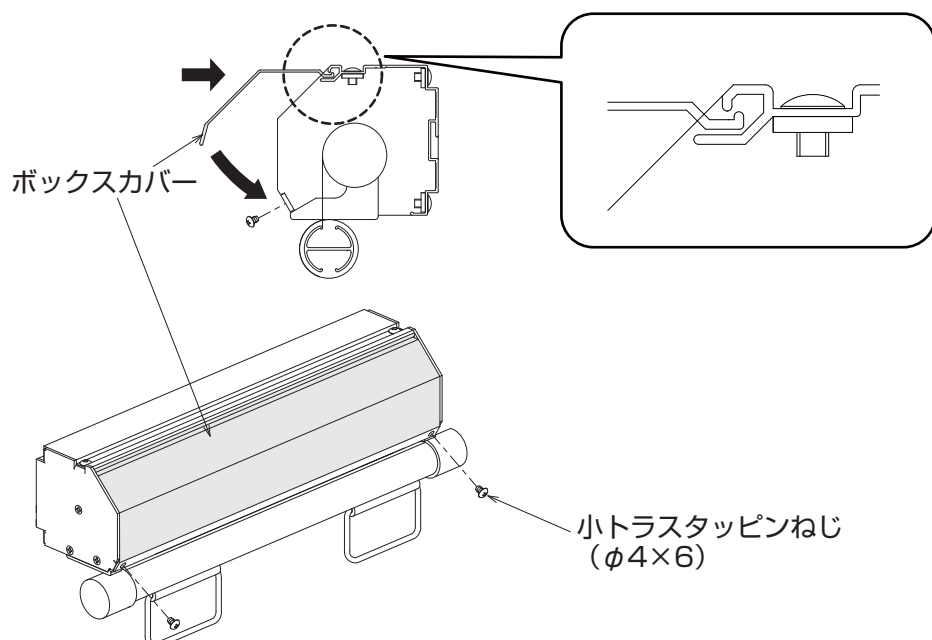


ポイント

別途手配の中間フックは、持ち出し金具と同一線上に任意の位置で取付けてください。(持ち出し金具は取付けしません。)

8 ボックスカバーの取付

ボックスカバーをボックスに取付けて、両端をねじで固定してください。



9 スクリーンの開閉確認

最後にスクリーンの開閉確認をしてください。

